

## カリキュラムポリシーとディプロマポリシー

### 保育科/専攻科保育専攻カリキュラムポリシー

本学における建学の精神である「心豊かで、気品に富み、洗練された近代女性の育成」に基づき、人類の福祉と子どもの最善の利益に貢献しうる有為な保育者の養成をめざして、次の点を重視して教育課程を編成しています。

1. 多様な学習要求をもった学生の自己実現の課題に応え、能動的で自己啓発的な学習主体として、豊かな問題発見・解決能力と社会参加の意識の高い保育者を養成します。
2. 高度の専門性を備え、現代的な課題に応えられる保育者を養成します。
3. 保育の実践と結びついた研究と教育の充実・発展を通して、地域社会の要請に応えつつ保育の社会的発展に貢献できる保育者を養成します。

### 保育科/専攻科保育専攻ディプロマポリシー

保育科は、建学の精神である「心豊かで、気品に富み、洗練された近代女性の育成」に基づき、保育者としての高度な専門性を備え、自己実現を成し遂げていくことで、人類の福祉と子どもの最善の利益に貢献しうる有為な人材となるよう、次の知識・技能・態度を修得した者に卒業を認定し、短期大学士(保育学)を授与します。

1. 保育と子育てに対して理論的・実践的に考究する能力を有し、自己実現を成し遂げながら、人類の福祉と子どもの最善の利益のために積極的に社会に参加し、問題を解決することができる。(理論的・実践的な問題解決能力を有する者)
2. 保育と子育てに関する高度な専門的知識と実践的スキルを修得するとともに、将来にわたり保育学に興味・関心を持ち続ける。(高度で実践的な保育と子育ての専門家)
3. 国際的な視野をもち、子どもの教育・福祉・心理・文化の分野など多面的かつ深い理解を有する者として、地域に根ざした社会的発展に貢献することができる。(国際的な視野で地域社会に貢献できる者)

### 英語コミュニケーション学科/専攻科英語専攻カリキュラムポリシー

英語のコミュニケーション能力の基礎となる「話す、聞く、読む、書く」の4技能をバランスよく身につけると同時に、幅広い教養と豊かな感性を持ち、グローバル化した社会でのさまざまな問題に適切に対応し、活躍していくことのできる人間を育成することを教育目標としています。4技能が連動した英語科目や異文化理解に関わる授業科目を設置し、ライフデザインなどの授業を通して、キャリアサポートを行う科目を設置しています。

### 英語コミュニケーション学科/専攻科英語専攻ディプロマポリシー

所定の単位を取得した学生に、豊かな教養と柔軟なコミュニケーション能力を併せ持ち、英語運用能力とコミュニケーション能力、また国際化が進む現代社会でのさまざまな問題に適切に対応できる人材であることを認定し、短期大学士(英語)の学位を授与します。

## 現代教養学科カリキュラムポリシー

社会の変化に的確に対応しながら、より良い未来へ向うためには、つねに社会との関係の中で問題をとらえ、考えていくことができる力を養わなければなりません。このような「現代を創造的に生き抜く英知」を育てることが名古屋短期大学現代教養学科の教育目標です。この目標を実現するために、現代教養学科ではまず下記のような科目群を用意しています。

### 基礎教養科目群

短期大学で学ぶための基礎を身につけ、自ら考え、発表する場を用意し、そこで得たものをまとめる力を養います。またゼミは教員や友人との学問的・人間的な交流セッションとなるものです。

### 専門教養科目群

「心理」「人間文化」「健康福祉」「医療」「ビジネス」「キャリア」「情報処理」「アジア」「国際」「外国語」「メディア表現」「食と環境」の計 12 領域からなる科目群で、大きく変貌を遂げる現代社会を力強く生き抜くために身につけなければならない重要な知識や技能を学び、資格取得や卒業後の進路選択に活かすことができる力を身につけます。

これらの科目には幅広く知識を身につける「講義系科目」と、身につけた知識を実社会で活かすための方法を学ぶ「実技・資格・研修科目」があります。

これらの科目群から自らの興味関心にもとづいて選び重点的に学ぶ 4 つの領域を中心に自由に自らの目標や進路先を見据えて専門教養科目を選択します。その際、進路先を見据えて選択する「ヒューマンケア」「ビジネスマネジメント」「グローバルメディア」と、重点的に学ぶ 4 つの領域を自由に決めることができる「マイプラン」という履修モデルを用意しています。

これらにもとづいて自分らしい「専門的な学び」を各学生がつくります。

### 自主研修科目群

「国内研修」「海外研修」など、自ら決めたプランにもとづき、学外で多くの人々と交流しながら、自らの人間的な可能性を切り開くために必要な貴重な知識や技能、経験を得ることをサポートする科目です。

このほかにも「職業教養講座」「他学科開放科目」などを用意しながら、上記の科目を 2 年間に配当し、選択と必修を組み合わせています。これらによって現代教養学科は学生個人の知的な関心と自主性を最大限に尊重しつつ、学生各自の進路希望や目標に沿ってバランスよく科目を取得できるように、カリキュラムを編成しています。

## 現代教養学科ディプロマポリシー

現代教養学科は、所定の単位を取得して下記に示す力を修得した学生に対し、時代や社会環境の変化に対して的確に対応し、自立した人間であると同時に社会と調和しながら、自信を持って自己実現を続けていくことができる人間であることを認定し、短期大学士(現代教養)の学位を授与します。

1. 幅広い分野にわたる知識を身につけ、より広い視野に立って、物事を考えていくことができる思考力
2. 問題に向かって主体的に取り組むことができると同時に、目的に向かって着実に努力を続けられる行動力
3. 他者の意見を理解する力と自分の意見を相手に伝える力を身につけ、それらに基づいてよりよい人間関係を築いていけるコミュニケーション力